

副村長に清水順平氏、教育長に大久根勇氏就任

令和3年4月1日付で副村長に清水順平氏、教育長に大久根勇氏が就任しました。平成31年4月より副村長を務められました大島健治氏、平成25年1月より教育長を務められました根岸敏夫氏は令和3年3月31日をもって退任されました。

教育長
大久根
勇



副村長
清水
順平



このたび、村長の選任を受け、村議会にご同意をいただき、4月1日から副村長に就任させていただくことになりました。伝統ある風光明媚な東秩父村で、仕事をする機会をいただきましたことに、心から感謝しています。

令和3年度は、第6次東秩父村総合振興計画の始まりの年です。「伝統と文化を後世に伝え、希望と安心に満ちた持続可能な村」を実現していくため、村長の補佐役として、温故知新の精神で村の歴史に学びながら、誠実に職務に向き合っていきます。

私自身まだまだ若輩者でございますので、皆様方からの温かいご指導、ご鞭撻を心からお願ひ申し上げます、ごあいさつとさせていただきます。

魅力あふれる教育の推進と文化の伝承と創造

この度、教育長に就任いたしました大久根勇です。校長として槻川小学校開校から5年間、村民の皆様方から力強いご支援をいただき、「つきつ子魂」を合言葉として、子ども一人ひとりが輝く日本一の学校づくりに取り組むことができました。その時の、子ども、保護者、職員、地域の方々と一緒に味わうことができた感動と村民の皆様方への感謝の思いを忘れずに、微力ではありますが、村の教育行政の発展に全力でがんばります。

学校教育では、きめ細やかで質の高い教育を提供し、児童生徒一人ひとりを伸ばし、未来を見すえたキラリと光る特色ある教育環境づくりを推進します。生涯教育では、学ぶ楽しさが実感でき、交流を通して村民の皆様との絆の輪が広がる活動を推進します。文化の伝承と創造では、本村の宝である文化財や伝統文化等の素晴らしさを内外に広めて、未来に受け継ぐことを推進します。